

第2回登別市立図書館整備検討委員会 議事録要旨

- 日 時：令和6年10月30日（水）午後6時30分～午後8時40分
- 場 所：登別市市民会館 中ホール
- 出席状況：委員 16名（欠席） 1名
行政 8名 教育部部長
教育部参与
教育部次長
教育部図書館長
教育部図書館主査
教育部図書館主任
総務部企画調整グループ総括主幹
総務部財政グループ総括主幹
傍聴 2名

1 開会

- (1) 本日の流れについて説明（委員長）
 - ア 事務局から配布された資料の説明
 - イ 図書館の今後の在り方について協議

2 資料説明

- (1) 配布資料の説明（図書館長及び図書館主査）
 - ア 登別市立図書館のデザインプラン
 - a 今年度の教育行政執行方針で老朽化した図書館について検討することとし、登別市立図書館の基本的な構想を策定するため、図書館協議会に諮り協議したものの。
 - b アーニス移転を想定しているものではなく、基本的な考え方を策定したもの。
 - イ 登別市新図書館構想21人委員会報告書
 - a 平成10年から平成11年にかけて、新図書館構想策定のため組織された委員会で出された意見等がまとめられたもの。
 - ウ 「図書館についての意見交換会」の開催結果
 - a 主な質問は、現在の図書館の利用者の年代層、アーニス内の移転場所や賃料、他の公共施設の活用などについて寄せられた。
 - b 主な意見は、商業施設内に図書館を設置することの是非、図書館の静寂性とアーニスの賑わいの両立に関する事、図書館を整備する際には若い世代が生き生きと活用できる施設にしてほしいとの要望など、アーニス移転への賛否それぞれの意見があった。
 - エ 登別市の推計人口
 - a 国立社会保障・人口問題研究所が公表している2025年から2050年ま

で5年ごとの人口推計と、この推計人口に令和5年度実績での年齢別の図書館利用率を掛け合わせて利用者予測を導き出したもの。

オ 想定される移転先施設

a 前提として、市の立地適正化計画において、市立図書館は幌別地区に立地することとしているため、同地区にある一定規模の面積を有する空き施設を候補として、次の4施設をあげている。

- ・ショッピングセンター アーニス
- ・社会医療法人母恋 登別記念病院
- ・旧登別大谷高等学校
- ・幌別東小学校

カ 商業施設に併設する図書館一覧

キ アーニスに移転した場合のイメージ

a 具体的な議論をしていないので、あくまでも例として作成したもの。

(2) 資料についての主な質疑（下線部が市側の回答）

ア 想定される移転先施設は、この四候補以外は考えられないのか。幌別地区にこだわる理由は。

→一定規模の面積を有している空き施設を候補としているので、現在のところ、この四カ所を移転の想定対象としている。幌別地区にというのは、市の立地適正化計画により、図書館は幌別地区に立地するという計画になっているため。

イ 商業施設に併設する主な図書館について、過去に商業施設の運営に問題を抱えたことがある施設はあるのか。また、アーニスに移転した場合のイメージ図で、過去の色々な皆さんの意見がくみ取りづらい。

→商業施設に併設する主な図書館は、現時点のものを出したものであり経営結果については調査していない。また、アーニスに移転した場合のイメージ図についてはあくまでも仮であり、実際に移転となった時には、設計等に関してプロポーザル方式で皆様と一緒に決定していきたいと思っている。

ウ 商業施設に併設する主な図書館一覧について、各市町村の所蔵冊数や平米面積を見たが、登別市の蔵書数ではアーニスでは面積は小さいのでは。

エ 想定される移転先施設に幌別東小学校があるが、財政難なのであれば市のものでありお金がかからないのでは。小学校など改修した公共施設は増えてきているので、上手く設計すれば良い図書館が出来るのではないか。

3 協議事項

図書館の今後の在り方について

- (1) 新図書館の建設
- (2) 既存施設の移転
- (3) 現施設の継続使用

(1) 図書館の今後の在り方について説明（図書館長）

ア 新図書館建設時の長所と課題について

a 前回説明済みのため省略

イ 既存施設への移転時の長所と課題について

○長所

a 入居部分の改修工事のみであるため、初期費用を抑えられる。

b 耐震性が確保できる。

○課題

a 既存物件のため、部屋や機能の配置・広さに一部制約がある。

b 新築時に比べて耐用年数が短い。

c 複合施設に移転する場合、他のスペースで発生する音などに対応した空間づくりを考える必要がある。

ウ 現施設の継続使用について

○長所

a 歴史や愛着のある施設を使い続けられる。

b 引越のための休館期間を設けなくて良い。

○課題

a 重要課題である「狭さ」「耐震」「非バリアフリー」を解消できない。

b 建設から50年以上が経過しており、長期的な使用が難しい。

(2) 質疑応答

ア この検討委員会の権限は。（下線部が市側の回答）

→この検討委員会は、あくまでも検討していただく場である。教育委員会で決定し最終的には市議会へ上程し決定することとなるが、ある程度の意志の共通認識を持ったうえで進めたいと考えている。

イ 観光経済部がアーニスに移転した経緯は。

→当時、観光振興グループが温泉地区にあり本庁舎から遠く観光経済部ひとまとめでどこかに移るのが良いのではとの話があり、また本庁第2庁舎にあった高齢介護グループが、執務室の地盤沈下の問題もあり、観光経済部がアーニスに移り、高齢介護グループが観光経済部のあった本庁舎3階に移った経緯がある。

(3) 各委員からの主な意見（現状維持か移転について）

ア 移転。現状維持はないと思う。

イ 移転しか残らない選択だと思う。障がいのある方や子ども達の通いやすさを考えても、現状維持はない。予算がないと言われている以上、新築は選択肢があってもないのかなと。

ウ 市の財政状況を考えると移転しかないと思う。21人委員会では苦勞されたと思うが、当時と今とでは経済情勢が全然違う。

エ 今の段階では、どちらとも言えない。

- オ 新築がだめなら移転になると思う。良いサービスをするためには、そこで働く人のことも考えるべき。現状はエレベーターもなく狭い。移転先がアーニスかどうかは、わからない。
- カ 答えられない。20年先には新築があるのに、選択が移転か現状維持かというのは、選択させてもらっているのかと思う。
- キ 基本的には移転に反対。図書館のこれまでの在り方に関わってきたものとして、唐突な提案だと思う。これまで新館建築の積み立てをしてきた経過もある。図書館を建てる計画はどこへ行ってしまったのか。行政に対して疑問であり。簡潔に答えを出せば良いという問題ではない。
- ク 移転か現状維持以外に、例えば現状の建物に少しずつ増築していくなど、他にも方法があるのではないか。移転もあり得ると思うが、民間施設の経営もあるので、市の施設に入るべきだと思う。幌別地区以外でも、耐震工事済みの余った小学校などを活用していくのが良いと思う。
- ケ 新館建設の時期を待って、今は分館の増設と異動図書館の充実を図るのが良いと思う。交通の面や高齢化を考えると、自転車で行ける距離に図書館があるのは良いと思うし、分館が難しいのであれば、移動図書館を何台か増やして滞在時間やステーションを増やすなど、本がたくさんのあるような雰囲気が良いと思う。事務的な部分はアーニスにしたらどうか。
- コ 民間施設を使っても、その経営が安定していないところがあるのを見ると、民間施設へ移転するのが正しいのか不安がある。ある時点までは基金を持って新築の意図があったという時に、今はないけど将来的にはあるというなら、色々選択肢が増えてくると思う。財政難であれば、幌別東小学校に行くべきではと個人的には思う。そもそも教育委員会の基本的な考え方がわからなければ選べない。
- サ どちらかというに移転。アーニスありきではなく、移転のかたちも色々あるのではないかと思う。
- シ 移転で、かつアーニス移転に賛成している。利用率が低い状態で、将来新築できる時期にきてても図書館は必要ないということにもなりかねない。アーニスに移転して、利用率を上げ、文化に対する起爆剤的な位置になってほしいと思う。
- ス 移転が良い。現施設は障がいがあるとバリアフリーでないため使えない。ハード的にもソフト的にもバリアフリーが実現されて合理的な配慮がなされることを希望する。

(4) 今後について（下線部が市側の回答）

ア 資料要求

- a 伊達市の新図書館に向けての資料が参考に欲しい。
→相手方に確認し、可能であれば提供する。
- b 現在アーニスに入っている観光経済部の賃料を知りたい。
→次回提供する。

イ その他

- a 議事の進行をトピック一点に絞りながら進めてほしい。
→トピックであるが、今の図書館の施設・設備をどうしていくか、ハード的な部分の整備について検討いただきたいと考えている。
 - b 市民との意見交換会では、反対や疑問など色々な提言があった。それらをきちんと整理して議論しなければならないのでは。今後の議論を進めるために、タイムスケジュールを明確に示してほしい。
- ウ 次回のテーマについて
- a グループディスカッションをして、委員の意見出しをして一度整理したらどうか。
 - b グループ討議という考え方もあるかもしれないが、今年の7月に意見交換会を市民対象に行っているので、ここでやり直す必要はあるのか。提案されている部分に、委員の意見を言えば良いのでは。論議の方向は良いところきてるのではないかと思う。
→教育委員会でテーマを考えたいと思う。、一定程度の方向性を出せるようなテーマを設けたいというふうに考えているので、教育委員会にまかせてほしい。

4 閉会